

付録 A

(要望調査アンケート用紙)

2015年11月12日(木)～11月27日(金)に実施したアンケート記入説明書及びアンケート用紙を添付する。

「研究マネジメント人材の育成研修」に関するアンケート についての回答説明書

この度、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科では文部科学省より委託を受け、「『研究マネジメント人材の育成に向けた調査分析事業』を実施しております。研究マネジメント人材の育成に向けた調査・分析にあたり、この度研究マネジメント人材に対する要望調査を行うこととなりました。本要望調査では研究マネジメントを、「個別研究マネジメント」と「統括研究マネジメント」という2つの階層に分解して考えて、要望の調査を実施いたします。お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本回答説明書をお読み頂き、アンケートにご回答頂きますようお願い申し上げます。

【研究マネジメント人材の育成に向けた調査分析事業の目的】※文部科学省資料より抜粋

我が国の大学等は、限られた資源の戦略マネジメント強化、その一環として産学連携による民間資金の導入拡大を図ることが必要であり、そのために、自らの持つ特色、強みを把握・強化し、価値創造力に組み込むことは、社会的使命を果たす上で不可欠である。大学等が、研究経営システムを根本的に強化するため、URA 及び産学官連携コーディネーター等に対して、研究経営能力等の育成に向けた集中的な研修を実施することにより、我が国の産学官連携活動の持続可能な体制整備及びURA、CD等の大学等において研究支援業務を担当する人材の資質向上を図るとともに、大学等における研究マネジメント人材を育成するための体制整備及び強化を行うために必要となる要素及び研究マネジメント人材の育成に必要な課題を抽出し、調査・分析する。

<目的>

研究マネジメント人材の育成や活用において特徴的な取り組みを実施している機関に対して、既存の定量調査には表れてこない機関毎の「生の声」や「数値化が難しい現状」を収集及び分析をすることで、これからの研究マネジメント人材に求められる要素を抽出することを目的としています。

<対象>

調査対象機関として全国の国公私立大学、大学共同利用機関および国立研究開発法人から約12機関を選定させて頂いております。調査対象者は各機関以下の属性からそれぞれ1名以上、合計2名以上の方をお願いいたしております。

(1) 経営部門、研究部門についての理事等の役員及び部長、課長相当の管理職の職員

研究プロジェクトそのものをマネジメントするのではなく、大学経営という観点から研究マネジメントのあり方について関心を持っている方。

- (2) 産学連携担当部門の責任者（教授、准教授相当）、研究業務もしくは研究補助業務に従事している者（講師、助教相当）

統括的に研究業務や研究マネジメント業務に関与している方。

<方法>

メールによりアンケート用紙の送付をさせていただきます。

回答者の属性によりご回答頂くアンケートが異なります。下記 2 つのアンケートから回答者の属性に合わせて選択頂き、ご回答ください。

- ・ 上記対象（1）の経営部門、研究部門の理事等の役員及び部長、課長相当の方は「理事経営層向け調査票」
- ・ 上記対象（2）の産学連携担当部門の責任者、研究業務もしくは研究補助業務の従事者は「統括研究マネジメント向け調査票」

<回答期間>

2015 年 11 月 27 日(金)まで

<回答方法>

回答頂いたアンケートは下記アドレスまでメールにてお送りください。

送り先：慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科
研究マネジメント人材の育成に向けた調査分析事業プロジェクトオフィス
email：research_mngmt@sdm.keio.ac.jp （担当：広岡）

<追加調査>

アンケートにご回答頂いた機関の中で、研究マネジメント人材の育成に関して特徴的取り組みを実施している機関を中心に、詳細について調査をさせて頂きたいと判断した 3 機関程度について、原則対面によるインタビュー調査をさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

【用語の説明】

アンケートで使用している用語について、説明致します。

用語	説明
研究マネジメント人材	各研究機関の各階層における研究戦略の立案から実行までを担うマネジメント人材
個別研究マネジメント人材	個別の研究プロジェクトにまつわるマネジメントを行う人材
統括研究マネジメント人材	複数の研究プロジェクトについて俯瞰的にマネジメントを行

	う人材
利害関係者	研究マネジメント活動において直接及び間接的に利害関係を有する個人及び団体
コンピテンシー	研究マネジメント活動において高いパフォーマンスを発揮する者の行動特性

■本アンケートに関するお問い合わせ先

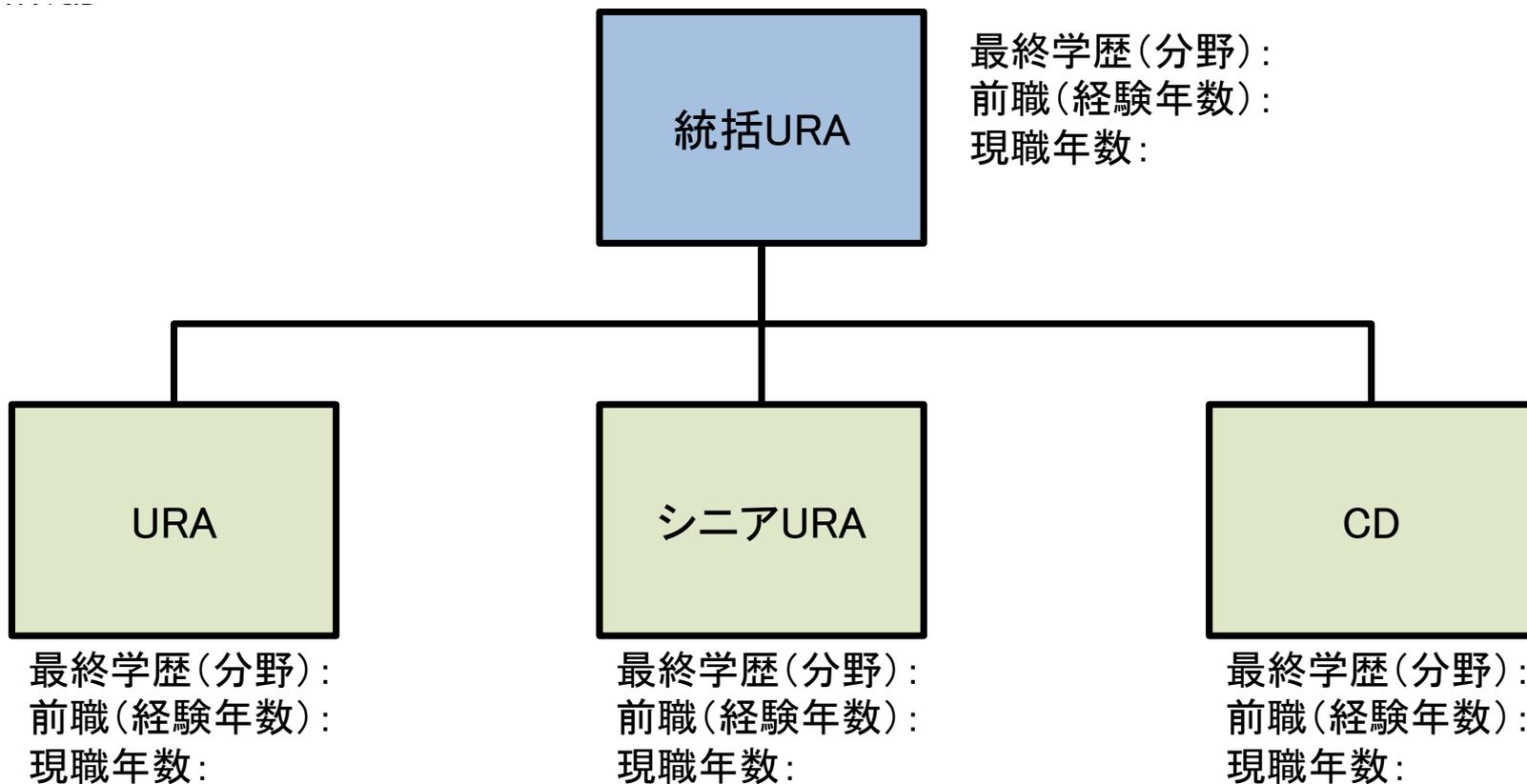
慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科

2015 年度研究マネジメント人材の育成に向けた調査分析事業プロジェクトオフィス

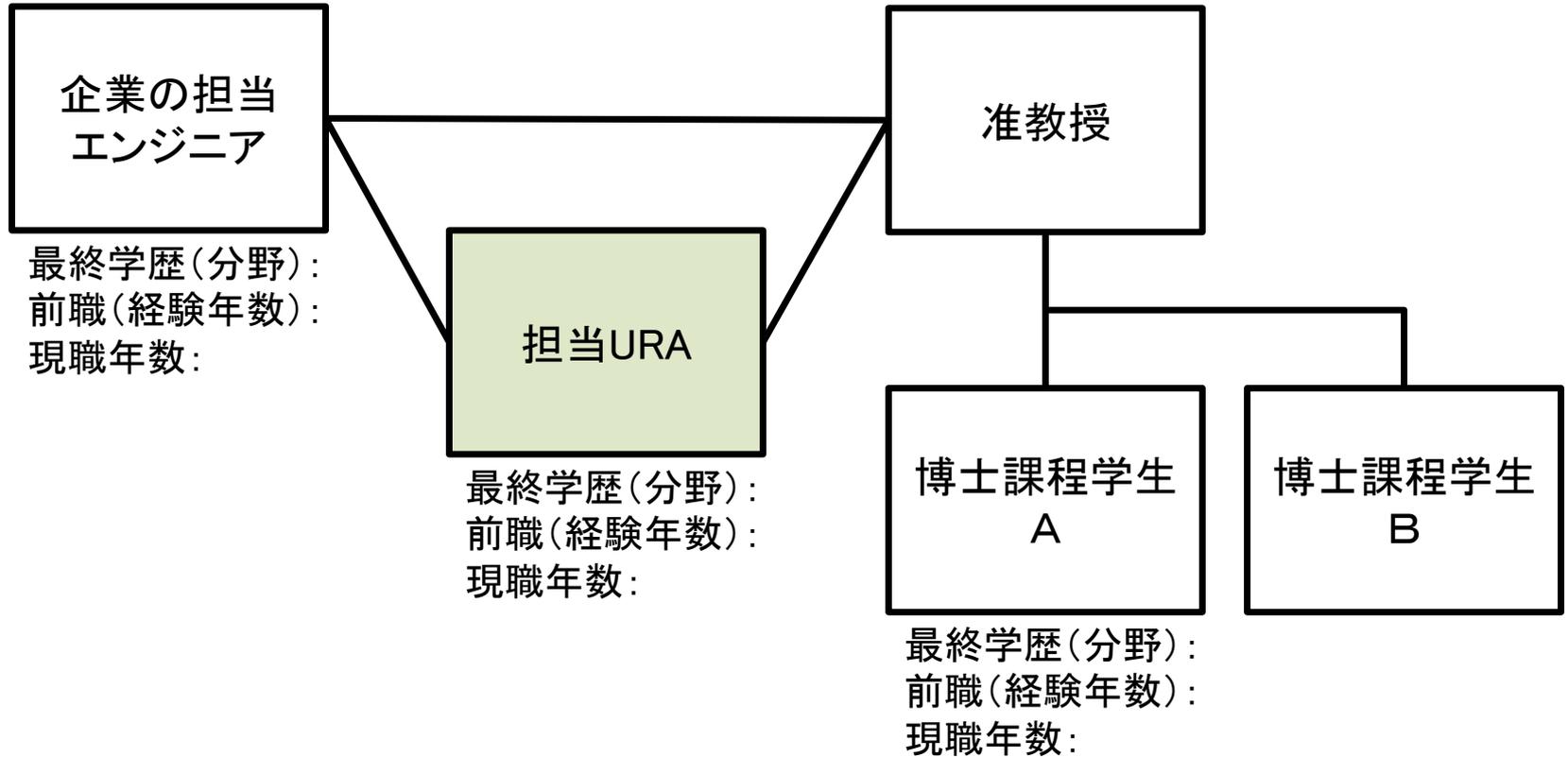
〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1 email : research_mngmt@sdm.keio.ac.jp

TEL 045-564-2582 内線 38016

参考例：統括マネジメント体制図



参考例：個別マネジメント体制図



2015年11月

「研究マネジメント人材の育成研修」に関するアンケート

－経営部門、研究部門の理事等向け調査票－

大学名：

氏名：

役職：

部署：

1. 組織：研究マネジメント活動を行う組織に関する質問

①研究マネジメント活動を行っている組織の典型的な形態について、添付資料「組織構成_図示方法」を参考に図示してください。補足事項がありましたら合わせてご記入ください。（下記に書き込む他に別途添付資料をお送り頂いても結構です）

②研究マネジメント活動に関する理想的な組織体制と現状との間にギャップがある場合には、その差異について記述ください。（①の様に図示頂いても結構です）

2. 業務定義：研究マネジメント活動を行う組織に期待する役割についての質問

①研究マネジメント活動を行っている組織に期待する役割について記述ください。

②研究マネジメント活動に期待する役割と現状との間にギャップがある場合には、その差異について記述ください。

③研究マネジメントに関わる人材に関する Job Description (業務定義書)はありますか。ある場合は、差支えない範囲で添付ください。

3. 成果

3-1. :研究マネジメント活動に関する評価指標に関する質問

①研究マネジメント活動の成果をどのような指標で測っていますか。単年度と複数年度で評価指標が異なる場合には、分けてご記入ください。

②研究マネジメント活動の評価において難しさがある場合はその内容についてご記入ください。

3-2. :研究マネジメント活動の利害関係者に関する質問

①研究マネジメント活動において、協働することが求められる利害関係者についてお聞かせください。(学内・学外双方)

②研究マネジメント活動における利害関係者との協働について改善すべき点がある場合は、その内容についてご記入ください。

4. 人材の資質:研究マネジメント活動を行う人材のコンピテンシーに関する質問

①研究マネジメント活動を行う人材に求める学術的バックグラウンドはどのようなものですか？

②研究マネジメント活動を行う人材に求める学位はどのようなものですか？(例:工学系の博士等)

③研究マネジメント活動を行う人材に求める能力・業務スキルはどのようなものですか？

④研究マネジメント活動を行う人材に求めるソフトスキル(非定形で可視化が難しいスキル:コミュニケーション、リーダーシップ等)はどのようなものですか？

⑤研究マネジメント人材に必要と考える能力・業務スキル・ソフトスキル等と現状との間にギャップがある場合は、その差異についてご記入ください。

5. 人材の採用・育成

5-1. 研究マネジメント人材の採用活動に関する質問

①研究マネジメント人材の採用は主にどのような方法で行いますか？

②研究マネジメント人材の採用に関して難しさがある場合には、その内容について具体的にご記入ください。

5-2. 統括研究マネジメント人材の育成・教育活動に関する質問

①研究マネジメント人材の育成・教育活動は主にどのような方法で行っていますか？

②研究マネジメント人材の育成・教育に関して難しさがある場合は、その内容について具体的にご記入ください。

5-3. 研究マネジメント人材のキャリア開発プラン・キャリアパスに関する質問

①研究マネジメント人材としての活動に一定期間従事したのちに、学内で次の仕事にステップアップしていく事例はありますか？事例がある場合は具体的にご記入ください。

②研究マネジメント人材のキャリアプラン設計について難しさはありますか？難しさがある場合はその内容について具体的にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

■このアンケートや事業に関するお問い合わせ先

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科

2015 年度研究マネジメント人材の育成に向けた調査分析事業プロジェクトオフィス

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1 email : research_mngmt@sdm.keio.ac.jp

2015年11月

「研究マネジメント人材の育成研修」に関するアンケート

－統括研究マネジメント向け調査票－

大学名：

氏名：

役職：

部署：

1組織：研究マネジメント活動を行う組織に関する質問

①統括研究マネジメント活動を行っている組織の典型的な形態について、添付資料「組織構成_図示方法」を参考に図示してください。補足事項がありましたら合わせてご記入ください。（下記に書き込む他に別途添付資料をお送り頂いても結構です）

②個別研究マネジメント活動を行っている組織の典型的な形態について、添付資料「組織構成_図示方法」を参考に図示してください。補足事項がありましたら合わせてご記入ください。（下記に書き込む他に別途添付資料をお送り頂いても結構です）

③研究マネジメント活動に関する理想的な組織体制と現状との間にギャップがある場合には、その差異について記述ください。（①の様に図示頂いても結構です）

2業務定義:

2-1 統括研究マネジメントの役割・権限・責任に関する質問です

①統括研究マネジメント活動を行っている組織に期待する役割について記述ください。

②統括研究マネジメント活動に期待する役割と現状との間にギャップがある場合には、その差異について記述ください。

2-2 個別研究マネジメントの役割・権限・責任に関する質問です

①個別研究マネジメント活動を行っている組織に期待する役割について記述ください。

②個別研究マネジメント活動に期待する役割と現状との間にギャップがある場合には、その差異について記述ください。

3成果:

3-1. 研究マネジメント活動に求められる成果に関する質問

①統括研究マネジメントに求められる成果はどのようなものでしょうか？

②個別研究マネジメントに求められる成果はどのようなものでしょうか？

3-2. 研究マネジメント活動の利害関係者に関する質問

①研究マネジメント活動において、協働することが求められる利害関係者についてお聞かせください。(学内・学外双方)

②研究マネジメント活動における利害関係者との協働について改善すべき点がある場合は、その内容についてご記入ください。

4人材の資質:

4-1 統括研究マネジメント活動を行う人材のコンピテンシーに関する質問

①統括研究マネジメント活動を行う人材に求める学術的バックグラウンドはどのようなものですか？

②統括研究マネジメント活動を行う人材に求める能力・業務スキルはどのようなものですか？

③統括研究マネジメント活動を行う人材に求めるソフトスキル(非定形で可視化が難しいスキル:コミュニケーション、リーダーシップ等)はどのようなものですか？

4-2 個別研究マネジメント活動を行う人材のコンピテンシーに関する質問

①個別研究マネジメント活動を行う人材に求める学術的バックグラウンドはどのようなものですか？

②個別研究マネジメント活動を行う人材に求める能力・業務スキルはどのようなものですか？

③個別研究マネジメント活動を行う人材に求めるソフトスキル(非定形で可視化が難しいスキル:コミュニケーション、リーダーシップ等)はどのようなものですか？

5人材の採用・育成

5-1. 研究マネジメント人材の採用活動に関する質問

①統括研究マネジメント人材の採用は主にどのような方法で行いますか？

②統括研究マネジメント人材の採用に関して難しさがある場合には、その内容について具体的にご記入ください。

③個別研究マネジメント人材の採用は主にどのような方法で行いますか？

④個別研究マネジメント人材の採用に関して難しさがある場合には、その内容について具体的にご記入ください。

5-2. 研究マネジメント人材の育成・教育活動に関する質問

①統括研究マネジメント人材の育成・教育活動は主にどのような方法で行っていますか？

②統括研究マネジメント人材の育成・教育に関して難しさがある場合は、その内容について具体的にご記入ください。

③個別研究マネジメント人材の育成・教育活動は主にどのような方法で行っていますか？

④個別研究マネジメント人材の育成・教育に関して難しさがある場合は、その内容について具体的にご記入ください。

5-3. 研究マネジメント人材のキャリア開発プラン・キャリアパスに関する質問

①研究マネジメント人材としての活動に一定期間従事したのちに、次の仕事にステップアップしていく事例はありますか？事例がある場合は具体的にご記入ください。

②研究マネジメント人材のキャリアプラン設計について難しさはありますか？難しさがある場合はその内容について具体的にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

■このアンケートや事業に関するお問い合わせ先

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科

2015 年度研究マネジメント人材の育成に向けた調査分析事業プロジェクトオフィス

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1 email : research_mngmt@sdm.keio.ac.jp